

記者発表資料

発表年月日	送信枚数	発信元
令和8年7月3日	3枚 (本紙含む)	上郡記者クラブ事務局 担当：名古 TEL：0791-52-1112 FAX：0791-52-5172

地域おこし協力隊を募集します！

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊として委嘱します。

隊員は、一定期間以上、農林業の応援や住民の生活支援などの地域協力活動に従事することにより、当該地域への定住・定着を図ることを目的としています。

上郡町では、新たなチャレンジや将来を見据えた取組を支援し、上郡町への定住・定着を図るため、地域おこし協力隊を募集します。

- 1 募集事業 空き家活用（移住・定住）促進事業 1名
- 2 任 期 令和8年10月1日から最長3年間（委嘱日より異なります）
- 3 勤 務 地 兵庫県赤穂郡上郡町（町内に居住していただきます）
- 4 応募期限 令和8年8月31日（月）必着
- 5 報 償 費 月額上限 291,000 円
- 6 活 動 費 上記報償費のほか活動に必要な費用を年間上限 2,000,000 円補助
※ただし、委嘱日より上限が変動します
- 7 業務内容 別紙のとおり

■問い合わせ先

部署：上郡町 企画広報課（担当：相原）

住所：赤穂郡上郡町大持 278 番地

TEL：0791-52-1112 FAX：0791-52-5172



別紙

業務内容

1 情報発信

- (1) 町内の空き家活用事例の掘り起こし
- (2) インタビューや写真を通じた Web 記事・動画での情報発信
- (3) 所有者向けの勉強会の開催

※活用メリットや他地域事例、補助制度を分かりやすく伝える。

2 空き家対策

- (1) 空き家所有者に対する空き家流通のメリットに関する情報発信
- (2) 専門職（司法書士・行政書士等）と連携し、相続・権利調整セミナー等の企画・運営
- (3) 空き家バンク制度の充実（登録までの伴走支援）
- (4) 町内事業者と連携した古民家再生の仕組みづくり

※モデル物件の選定、簡易改修により、シェアオフィスや交流サロン等として試験的に運営し、「できる姿」を具体的に示す。

3 空き家活用

- (1) 空き家や遊休不動産を活用したテレワークスペース等の“拠点”運営等
例) 移住者・子育て世帯・若者・シニア層が集まるイベントや、貸しスペースとして運営する。拠点を移住・空き家相談、地域情報提供の場として機能させ、3年で、コワーキング＋カフェ＋相談業（会費制・利用料制）として自走できるビジネスに育てる。

※町移住・定住サポートセンターからの業務受託も視野に入れる。

（1～3の内、2つ以上取り組むこと）

地域おこし協力隊

募集中

上郡町では、新たなチャレンジや将来を見据えた取り組みを支援し、上郡町への定住・定着を図るため、地域おこし協力隊を募集します。



空き家活用（移住・定住）促進事業

町内の空き家活用事例の掘り起こしや、町内事業者と連携した古民家再生の仕組みづくり、空き家や遊休不動産を活用したテレワークスペース等の“拠点”運営等に取り組んでもらいます。

ここしかできない体験がある。

兵庫県
上郡町

応募締切

令和8年8月31日（月）必着

詳細はHP、ご相談はメールまたはお電話にてお問い合わせください

上郡町役場

〒678-1292

兵庫県赤穂郡上郡町大持278番地

☎ 0791-52-1112

✉ kikaku@town.kamigori.lg.jp

🌐 <https://www.town.kamigori.hyogo.jp/soshiki/kikakuseisakuka/gyomuannai/11/chiikiokoshi/7776.html>

